



2020年3月期 決算短信〔日本基準〕（非連結）

2020年4月28日

上場会社名 旭精機工業株式会社 上場取引所 名
 コード番号 6111 URL https://www.asahiseiki-mfg.co.jp/
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 山口 央
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 神谷 真二 TEL 0561-52-5356
 定時株主総会開催予定日 2020年6月25日 配当支払開始予定日 2020年6月26日
 有価証券報告書提出予定日 2020年6月25日
 決算補足説明資料作成の有無： 有
 決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期の業績 (2019年4月1日～2020年3月31日)

(1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	13,941	△3.2	288	△48.8	359	△41.9	404	△47.1
2019年3月期	14,400	4.6	564	13.0	618	7.4	764	105.4

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2020年3月期	167.73	—	3.2	1.9	2.1
2019年3月期	308.38	—	5.6	3.1	3.9

(参考) 持分法投資損益 2020年3月期 ー百万円 2019年3月期 ー百万円

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期	18,502	12,550	67.8	5,207.56
2019年3月期	19,031	12,924	67.9	5,358.83

(参考) 自己資本 2020年3月期 12,550百万円 2019年3月期 12,924百万円

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年3月期	1,387	△753	617	4,241
2019年3月期	212	△476	△1,292	2,990

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2019年3月期	—	—	—	70.00	70.00	168	22.7	1.3
2020年3月期	—	—	—	70.00	70.00	168	41.7	1.3
2021年3月期(予想)	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 2021年3月期の配当(予想)については、未定であります。当社の利益還元方針については、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当」をご覧ください。

3. 2021年3月期の業績予想 (2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	6,000	△9.4	△100	—	△70	—	△50	—	△20.75
通期	13,600	△2.5	70	△75.7	120	△66.6	60	△85.2	24.90

※ 注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(2) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2020年3月期	3,088,739株	2019年3月期	3,088,739株
2020年3月期	678,706株	2019年3月期	676,944株
2020年3月期	2,411,460株	2019年3月期	2,478,329株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たったの注意事項等については、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 財務諸表及び主な注記	5
(1) 貸借対照表	5
(2) 損益計算書	8
(3) 株主資本等変動計算書	9
(4) キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(持分法損益等)	12
(セグメント情報)	12
(1株当たり情報)	14
(重要な後発事象)	14

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当事業年度におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善を背景に緩やかな回復基調を示してきたものの、各国の通商政策をはじめとする海外経済の不確実性や、年央の自然災害や消費税増税による消費マインドへのマイナス影響に加え、年度後半の新型コロナウイルス感染症拡大による国内外経済への影響により厳しい状況となってきました。

このような状況のもと当社におきましては、新製品及び新技術の開発、市場への発信力の強化、生産性の向上、コスト削減の徹底等に注力してまいりましたが、売上高は139億4千1百万円と前期比3.2%の減少、利益面につきましては、精密金属加工品において自動車関連部品の受注減の影響を受けたこと、展示会出展費用及び研究開発費が増加したこと等から、営業利益は2億8千8百万円と前期比48.8%の減少、経常利益は3億5千9百万円と前期比41.9%の減少、当期純利益は保有する投資有価証券の一部を売却し特別利益を計上したものの、4億4百万円と前期比47.1%の減少となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

[精密加工事業部]

精密加工事業部における当事業年度の売上高は、73億9千7百万円と前期比1.9%の減少となり、その内容は以下のとおりです。

①精密金属加工品

当事業年度の売上高は、主に自動車関連部品及び水晶振動子関連部品が減少したことから、40億9千9百万円と前期比7.7%の減少となりました。

②小口径銃弾

当事業年度の売上高は、政府の予算執行を受け、32億9千7百万円と前期比6.4%の増加となりました。

[機械事業部]

機械事業部における当事業年度の売上高は、65億4千4百万円と前期比4.6%の減少となり、その主な内容は以下のとおりです。

①プレス機械

当事業年度の売上高は、主にリチウムイオン電池缶製造用プレスの輸出が増加したことから、41億7千7百万円と前期比7.2%の増加となりました。

②ばね機械

当事業年度の売上高は、主にコイルばね成形用の製品が減少したことから、7億6千7百万円と前期比19.2%の減少となりました。

③航空機部品

当事業年度の売上高は、旅客機用部品が増加したことから、7億6千万円と前期比16.7%の増加となりました。

④自動機・専用機

当事業年度の売上高は、自動車関連向けが減少したことから、7億4千4百万円と前期比26.1%の減少となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当事業年度末における流動資産は107億9千1百万円となり、前事業年度末に比べ1億5千6百万円増加いたしました。これは主に、売掛金が7億1千9百万円及び電子記録債権が2億7百万円それぞれ減少したものの、現金及び預金が12億5千1百万円増加したことによるものであります。固定資産は77億1千万円となり、前事業年度末に比べ6億8千5百万円減少いたしました。これは主に、投資有価証券が8億5千4百万円減少したことによるものであります。

この結果、総資産は185億2百万円となり、前事業年度末に比べ5億2千9百万円減少いたしました。

(負債)

当事業年度末における流動負債は50億7百万円となり、前事業年度末に比べ3千3百万円増加いたしました。これは主に、電子記録債務が3億4千1百万円及び買掛金が2億2千5百万円それぞれ減少したものの、短期借入金が増加したことによるものであります。固定負債は9億4千4百万円となり、前事業年度末に比べ1億8千8百万円減少いたしました。これは主に、繰延税金負債が2億1千5百万円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は59億5千1百万円となり、前事業年度末に比べ1億5千5百万円減少いたしました。

(純資産)

当事業年度末における純資産合計は125億5千万円となり、前事業年度末に比べ3億7千4百万円減少いたしました。これは主に、その他有価証券評価差額金が6億5百万円減少したことによるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は42億4千1百万円となり、前事業年度末に比べ12億5千1百万円増加いたしました。

各キャッシュフローの状況は、以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金の増加は13億8千7百万円となりました。これは主に、仕入債務が6億4千1百万円減少したものの、売上債権が9億2千7百万円減少したこと、減価償却費を8億1千4百万円及び税引前当期純利益を5億4千7百万円計上したことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による資金の減少は7億5千3百万円となりました。これは主に、投資有価証券の売却により2億9百万円増加したものの、有形固定資産の取得で9億1千7百万円支出したことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による資金の増加は6億1千7百万円となりました。これは主に、配当金で1億6千8百万円支出したものの、短期借入金で8億円増加したことによるものであります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2016年3月期	2017年3月期	2018年3月期	2019年3月期	2020年3月期
自己資本比率(%)	69.5	68.9	69.4	67.9	67.8
時価ベースの自己資本比率(%)	31.7	33.1	34.0	31.0	27.4
キャッシュ・フロー対有利子負債比率(年)	1.0	1.1	0.9	4.2	1.2
インタレスト・カバレッジ・レシオ(倍)	166.9	175.6	199.6	46.9	192.0

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

(注1) 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。

(注2) キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しております。

(注3) 有利子負債は貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っているすべての負債を対象としております。

(4) 今後の見通し

今後のわが国経済は、引き続き新型コロナウイルス感染症の拡大による影響が懸念される等、予断を許さない状況が続くものと思われまます。

このような状況のもと当社は、社員の安全確保と社内外への新型コロナウイルス感染症の拡大防止に取り組むとともに、より一層の生産性の向上及びコスト削減の徹底に注力し、顧客満足度の高い新製品の開発、画期的な新技術の追求、市場への発信の更なる強化を図り、業績の向上に向け鋭意努力してまいります。

翌事業年度の業績見通しにつきましては、売上高136億円、営業利益7千万円、経常利益1億2千万円、当期純利益6千万円を見込んでおります。

なお、今後、新型コロナウイルス感染症の拡大等により業績予想の修正が必要となった場合には、速やかに開示いたします。

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、利益配分につきましては、将来の事業展開と経営基盤の強化のために必要な内部留保を確保しつつ、安定した配当を継続して実施していくことを基本方針としております。また、剰余金の配当の回数につきましては、期末配当の年1回とすることを基本方針としております。内部留保金につきましては、経営基盤の強化及び設備投資等、将来の事業展開に役立てることを基本方針としております。

当期の配当につきましては、上記方針に基づき、当社をとりまく環境等を勘案して、1株当たり70円とさせていただきます。

次期の配当につきましては、前記(4)の通り、予断を許さない経済状況を踏まえ、現時点では未定とさせていただきます。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は連結財務諸表を作成していないため、国際会計基準に基づく財務諸表を作成するための体制整備の負担等を考慮し、日本基準に基づき財務諸表を作成しております。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当事業年度 (2020年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,990,116	4,241,168
受取手形	82,605	70,734
電子記録債権	1,022,592	815,425
売掛金	2,924,954	2,205,700
製品	148,630	237,054
仕掛品	2,691,767	2,510,772
原材料及び貯蔵品	695,981	645,840
前払費用	29,033	23,480
その他	56,063	45,818
貸倒引当金	△6,400	△4,500
流動資産合計	10,635,344	10,791,495
固定資産		
有形固定資産		
建物	6,726,544	6,781,749
減価償却累計額	△4,538,367	△4,660,895
建物(純額)	2,188,177	2,120,853
構築物	1,192,436	1,229,230
減価償却累計額	△926,940	△938,856
構築物(純額)	265,496	290,374
機械及び装置	14,743,373	14,347,631
減価償却累計額	△12,933,788	△12,281,047
機械及び装置(純額)	1,809,585	2,066,583
車両運搬具	191,909	193,808
減価償却累計額	△155,188	△164,599
車両運搬具(純額)	36,721	29,208
工具、器具及び備品	1,613,572	1,627,827
減価償却累計額	△1,465,856	△1,493,008
工具、器具及び備品(純額)	147,715	134,818
土地	615,104	647,760
リース資産	49,524	29,271
減価償却累計額	△33,275	△19,167
リース資産(純額)	16,248	10,103
建設仮勘定	147,627	106,619
有形固定資産合計	5,226,676	5,406,323

(単位:千円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当事業年度 (2020年3月31日)
無形固定資産		
ソフトウェア	92,968	90,866
リース資産	11,148	7,616
その他	1,803	2,081
無形固定資産合計	105,921	100,565
投資その他の資産		
投資有価証券	2,862,843	2,008,607
関係会社株式	10,000	10,000
破産更生債権等	298	-
長期前払費用	35,543	17,202
前払年金費用	28,410	40,302
その他	126,801	127,737
貸倒引当金	△298	-
投資その他の資産合計	3,063,598	2,203,851
固定資産合計	8,396,196	7,710,739
資産合計	19,031,541	18,502,235
負債の部		
流動負債		
支払手形	222,781	196,610
電子記録債務	2,052,632	1,711,359
買掛金	782,316	557,109
短期借入金	900,000	1,700,000
リース債務	10,449	9,182
未払金	324,366	359,427
未払費用	94,846	67,522
未払法人税等	212,518	143,464
前受金	41,400	7,855
預り金	38,933	21,503
賞与引当金	263,894	203,407
役員賞与引当金	30,000	30,000
流動負債合計	4,974,139	5,007,443
固定負債		
リース債務	19,138	9,956
繰延税金負債	216,424	904
退職給付引当金	770,022	807,193
その他	127,410	126,342
固定負債合計	1,132,996	944,396
負債合計	6,107,135	5,951,840

(単位:千円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当事業年度 (2020年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,175,416	4,175,416
資本剰余金		
資本準備金	3,468,202	3,468,202
資本剰余金合計	3,468,202	3,468,202
利益剰余金		
利益準備金	449,500	449,500
その他利益剰余金		
別途積立金	2,392,500	2,392,500
繰越利益剰余金	2,384,438	2,620,093
利益剰余金合計	5,226,438	5,462,093
自己株式	△1,427,532	△1,431,406
株主資本合計	11,442,525	11,674,306
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	1,481,880	876,088
評価・換算差額等合計	1,481,880	876,088
純資産合計	12,924,405	12,550,395
負債純資産合計	19,031,541	18,502,235

(2) 損益計算書

(単位:千円)

	前事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
売上高	14,400,412	13,941,653
売上原価		
製品期首たな卸高	149,591	148,630
当期製品製造原価	12,220,015	12,041,427
合計	12,369,606	12,190,058
他勘定振替高	7	142
製品期末たな卸高	148,630	237,054
製品売上原価	12,220,968	11,952,861
売上総利益	2,179,444	1,988,791
販売費及び一般管理費		
役員報酬	155,776	164,895
給料手当及び賞与	457,598	479,848
賞与引当金繰入額	49,500	38,628
役員賞与引当金繰入額	30,000	30,000
退職給付費用	25,021	34,328
減価償却費	32,892	32,848
その他	864,413	919,594
販売費及び一般管理費合計	1,615,204	1,700,142
営業利益	564,240	288,649
営業外収益		
受取利息	566	503
受取配当金	52,487	52,192
固定資産賃貸料	31,154	31,529
その他	9,638	8,644
営業外収益合計	93,847	92,870
営業外費用		
支払利息	4,940	7,227
固定資産賃貸費用	13,951	12,995
その他	20,323	2,038
営業外費用合計	39,215	22,260
経常利益	618,872	359,258
特別利益		
投資有価証券売却益	449,987	188,639
固定資産売却益	9,777	-
特別利益合計	459,765	188,639
税引前当期純利益	1,078,637	547,897
法人税、住民税及び事業税	302,178	127,432
法人税等調整額	12,200	15,983
法人税等合計	314,379	143,416
当期純利益	764,258	404,480

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本						
	資本金	資本剰余金		利益剰余金			
		資本準備金	資本剰余金 合計	利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金 合計
				別途積立金	繰越利益剰 余金		
当期首残高	4,175,416	3,468,202	3,468,202	449,500	2,392,500	1,819,209	4,661,209
当期変動額							
剰余金の配当						△199,029	△199,029
当期純利益						764,258	764,258
自己株式の取得							
株主資本以外の項目の当期変動 額(純額)							
当期変動額合計	-	-	-	-	-	565,228	565,228
当期末残高	4,175,416	3,468,202	3,468,202	449,500	2,392,500	2,384,438	5,226,438

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合 計	その他有価 証券評価差 額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	△346,258	11,958,570	2,321,953	2,321,953	14,280,523
当期変動額					
剰余金の配当		△199,029			△199,029
当期純利益		764,258			764,258
自己株式の取得	△1,081,273	△1,081,273			△1,081,273
株主資本以外の項目の当期変動 額(純額)			△840,073	△840,073	△840,073
当期変動額合計	△1,081,273	△516,044	△840,073	△840,073	△1,356,118
当期末残高	△1,427,532	11,442,525	1,481,880	1,481,880	12,924,405

当事業年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本						
	資本金	資本剰余金		利益剰余金			利益剰余金 合計
		資本準備金	資本剰余金 合計	利益準備金	その他利益剰余金		
				別途積立金	繰越利益剰 余金		
当期首残高	4,175,416	3,468,202	3,468,202	449,500	2,392,500	2,384,438	5,226,438
当期変動額							
剰余金の配当						△168,825	△168,825
当期純利益						404,480	404,480
自己株式の取得							
株主資本以外の項目の当期変動 額(純額)							
当期変動額合計	-	-	-	-	-	235,655	235,655
当期末残高	4,175,416	3,468,202	3,468,202	449,500	2,392,500	2,620,093	5,462,093

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合 計	その他有価 証券評価差 額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	△1,427,532	11,442,525	1,481,880	1,481,880	12,924,405
当期変動額					
剰余金の配当		△168,825			△168,825
当期純利益		404,480			404,480
自己株式の取得	△3,873	△3,873			△3,873
株主資本以外の項目の当期変動 額(純額)			△605,791	△605,791	△605,791
当期変動額合計	△3,873	231,781	△605,791	△605,791	△374,009
当期末残高	△1,431,406	11,674,306	876,088	876,088	12,550,395

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	1,078,637	547,897
減価償却費	771,701	814,335
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△293	△2,198
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△51,252	△60,486
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	8,033	0
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	41,528	37,170
受取利息及び受取配当金	△53,054	△52,696
支払利息	4,940	7,227
投資有価証券売却損益 (△は益)	△449,987	△188,639
売上債権の増減額 (△は増加)	△351,300	927,951
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△619,197	142,711
仕入債務の増減額 (△は減少)	369,613	△641,513
その他	△299,665	2,592
小計	449,703	1,534,351
利息及び配当金の受取額	53,294	52,936
利息の支払額	△4,536	△7,552
法人税等の支払額	△285,729	△192,069
営業活動によるキャッシュ・フロー	212,732	1,387,665
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	500,000	-
有形固定資産の取得による支出	△1,487,255	△917,176
有形固定資産の売却による収入	14,829	268
無形固定資産の取得による支出	△38,517	△31,495
投資有価証券の取得による支出	△3,959	△4,110
投資有価証券の売却による収入	539,922	209,929
その他	△1,766	△11,223
投資活動によるキャッシュ・フロー	△476,745	△753,807
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	-	800,000
自己株式の取得による支出	△1,081,273	△3,873
配当金の支払額	△198,607	△168,448
その他	△12,917	△10,449
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,292,798	617,228
現金及び現金同等物に係る換算差額	427	△34
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,556,384	1,251,052
現金及び現金同等物の期首残高	4,546,500	2,990,116
現金及び現金同等物の期末残高	2,990,116	4,241,168

(5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(持分法損益等)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、事業部制を採用しており、各事業部において取り扱う製品について国内及び海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社は、事業部を基礎とした製品別のセグメントから構成されており、「精密加工事業部」及び「機械事業部」の2つを報告セグメントとしております。

「精密加工事業部」は、精密金属加工品及び小口径銃弾を生産しております。「機械事業部」は、プレス機械、航空機部品及びばね機械等を生産しております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、財務諸表を作成するために採用される会計方針に準拠した方法であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は製造原価に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額に関する情報

前事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	財務諸表 計上額 (注) 2
	精密加工 事業部	機械 事業部	計		
売上高					
外部顧客への売上高	7,542,531	6,857,881	14,400,412	-	14,400,412
セグメント間の内部 売上高又は振替高	-	67,167	67,167	△67,167	-
計	7,542,531	6,925,048	14,467,580	△67,167	14,400,412
セグメント利益	899,439	372,339	1,271,778	△707,538	564,240
セグメント資産	5,525,413	6,545,638	12,071,052	6,960,488	19,031,541
その他の項目					
減価償却費	391,156	348,768	739,925	20,382	760,308
有形固定資産及び無 形固定資産の増加額	600,703	838,636	1,439,340	48,350	1,487,690

当事業年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	財務諸表 計上額 (注) 2
	精密加工 事業部	機械 事業部	計		
売上高					
外部顧客への売上高	7,397,216	6,544,436	13,941,653	-	13,941,653
セグメント間の内部 売上高又は振替高	-	2,441	2,441	△2,441	-
計	7,397,216	6,546,878	13,944,094	△2,441	13,941,653
セグメント利益	723,640	315,653	1,039,293	△750,644	288,649
セグメント資産	5,521,787	5,626,818	11,148,606	7,353,629	18,502,235
その他の項目					
減価償却費	425,776	357,126	782,903	20,679	803,582
有形固定資産及び無 形固定資産の増加額	564,600	421,261	985,862	9,347	995,209

(注) 1. 調整額の内容は以下のとおりであります。

セグメント利益

(単位:千円)

	前事業年度	当事業年度
全社費用※	△707,538	△750,644

※ 全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

セグメント資産

(単位:千円)

	前事業年度	当事業年度
全社資産※	6,960,488	7,353,629

※ 報告セグメントに帰属しない全社資産であり、主に現金及び預金、投資
有価証券等が含まれております。

その他の項目

減価償却費

(単位:千円)

	前事業年度	当事業年度
全社費用※	20,382	20,679

※ 全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

その他の項目

有形固定資産及び無形固定資産の増加額

(単位:千円)

	前事業年度	当事業年度
全社設備投資額※	48,350	9,347

※ 報告セグメントに帰属しない一般管理部門の設備投資額であります。

2. セグメント利益は、財務諸表の営業利益と調整を行っております。

(1株当たり情報)

	前事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
1株当たり純資産額	5,358.83円	5,207.56円
1株当たり当期純利益金額	308.38円	167.73円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度 (2019年3月31日)	当事業年度 (2020年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	12,924,405	12,550,395
純資産の部の合計額から控除する金額 (千円)	-	-
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	12,924,405	12,550,395
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末 の普通株式の数(千株)	2,411	2,410

3. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
当期純利益金額(千円)	764,258	404,480
普通株主に帰属しない金額(千円)	-	-
普通株式に係る当期純利益金額(千円)	764,258	404,480
普通株式の期中平均株式数(千株)	2,478	2,411

(重要な後発事象)

該当事項はありません。